

## 評価会議（平成27年度中間）における委員の評価及び意見

## (ア) 取組実績の評価（1）：事業の実施状況

評価点 (配点 30 点)	A 委員	B 委員	C 委員
		2 5	2 0

## (イ) 取組実績の評価（2）：事業の実施体制等

評価点 (配点 20 点)	A 委員	B 委員	C 委員
		1 0	1 0

## (ウ) 取組効果の評価：目標等の達成状況

評価点 (配点 50 点)	A 委員	B 委員	C 委員
		3 5	3 5

## (エ) 総合評価

## 1 総合評価Ⅰ

項目	A 委員	B 委員	C 委員
(1) 地域課題等の把握・分析・整理		A	B
(2) 目標（支援策）の明確化とそこに向けた戦略・シナリオの策定		B	B
(3) 区のマネジメントに合った取組		A	B

## 主な意見等

- ・地域課題については、数多くの地域事業への参加やアンケート実施等によって把握できていると感じた。
- ・把握された課題をもとに、一律支援から個別支援の要素も増える中で、個別の戦略・シナリオ策定も必要になってくると感じた。
- ・地域活動団体との連携が進んでいることは評価できる。SB/CBの立ち上げ支援など自律的運営に向けた戦略の強化を図りたい。
- ・区役所とのコミュニケーションは問題ないと思うが、もっと活発に成果に向けた進捗共有をしてほしい。

## 2 総合評価Ⅱ

項目	A 委員	B 委員	C 委員
総合評価（全体）		A	B

## 主な意見等

- ・区役所と協働し、自律へのグランドデザイン(事業計画)の作成→ロードマップ（行程表）の作成→KPI（指標）の設定による進捗評価を行うことにより、取り組みの効果も向上すると考える。
- ・人員の入れ替わり等は避けられない事と思うが、スムーズな引継ぎやフォローをしてほしい。

・今後の新たな担い手づくりや自律的な運営に向けて、エリア特性も加味した戦略やシナリオが必要とを感じる。

(評価基準)

- S：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた
- A：本市の求める水準以上の効果が得られた
- B：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた
- C：本市の求める水準の効果が得られていない